

新型コロナウイルス感染拡大の状況における大学の対応について(香川大学)

1. 新型コロナウイルス感染症に対応して、教育課程の実施、授業の方法等について、学生の学習の質を維持するために行った取組の概要を確認したい。

大学回答欄

遠隔授業の導入

・令和2年度第1 クォーターの講義科目については対面授業を行わず遠隔講義を行った。第2 クォーターは、講義科目は引き続き遠隔授業とし、実験・実習科目等は感染防止対策を徹底した上で、実施の必要度の高いものから対面授業を開始した。3 クォーター及び第4 クォーターは、科目ごとに遠隔か対面かに関する講義実施方法の希望をあらかじめ確認し、対面希望がある場合は3 密回避可能な定員に設定した。
・令和4年度は、教室定員の調整等、感染防止対策を徹底した上で対面により実施することを基本としている。

全学FDの実施

・遠隔授業を円滑に実施するための全学FDを大学教育基盤センター主催で令和3年12月にオンデマンド形式で実施した。
「これだけは押さえないオンライン授業の基礎」
「これだけは押さえないTeamsの基礎」

遠隔授業に関するアンケート調査の実施

遠隔授業の課題等を把握するため、学生アンケートを3回(令和2年8月、令和3年2月、令和4年7月)にわたって実施した。令和4年7月の調査結果をもとに、「遠隔授業実施における留意点」(教員向け)及び「遠隔授業に関するアンケート調査」結果報告(学生向け)を作成し、それぞれ周知した。

2. 新型コロナウイルス感染症に対応して、学生の学習及び生活の支援について行った取組の概要を確認したい。

大学回答欄

就職支援

・ガイダンスや就職相談をオンライン化し、学生の就職活動支援を継続した。
・増加するオンライン説明会や面接に対する就職支援のため、ミライBOX(オンライン就活用個室BOX)を設置した。PC、マイク、有線接続等を備え充実した機材や環境を提供している。

新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急学生支援【令和2年度】

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、日々の生活に著しく困窮している学生に対し、学生の困窮状況を少しでも解消してもらうため、緊急学生支援として、一時的に給付金を支給することとした。

【概要】

1. 対象者: 本学に在学する学部生及び大学院生(留学生含む)
2. 申請受付及び支給期間: 令和2年5月11日(月)～7月31日(金)
3. 審査方法: 申請書に基づき審査
4. 支援内容: 1ヶ月あたり、緊急学生支援金として3万円を給付
5. 財源: 香川大学支援基金

新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急学生追加支援【令和2年度】

終息が見えない新型コロナウイルス感染症拡大の中において、日々の生活に著しく困窮している学生に対し、学生の困窮状況を少しでも解消してもらうため、緊急学生追加支援として、給付金を支給することとした。

【概要】

1. 対象者: 本学に在学する学部生及び大学院生(留学生含む)
2. 申請受付期間: 令和3年1月8日(金)～29日(金)
3. 審査方法: 申請書に基づき審査
4. 支援内容: 緊急学生追加支援金として3万円を給付
5. 財源: 香川大学支援基金

学生への食糧等支援【令和2年度～】

各団体様からご寄附いただいた支援物資(主に食糧)を、学生に配付した。

1. 高松市社会福祉協議会様からのご寄付(令和2年5月11日)
2. JAグループ香川様からのご寄附(令和2年7月6日)
3. 株式会社四国日立システムズ様からのご寄附(令和2年12月9日)
4. JAグループ香川様からのご寄附(令和3年7月12日)
5. KDDI株式会社四国総支社様からのご寄附(令和4年7月26日)

※この他、地元の方からも野菜等を随時提供いただき、都度、学生に配付している。

奨学金申請書類等の郵送受付【令和2年度～】

新型コロナ感染対策及び学生の利便性向上のため、従来は対面受付としていた奨学金申込書類や誓約書・返還誓約書等の提出を、郵送(レターパック等の記録の残るもの)でも受け付けることとした。

「なんでも相談窓口」のオンライン対応【令和2年度～】

新型コロナ感染対策及び学生の利便性向上のため、従来から設けている「なんでも相談窓口」について、窓口・電話・FAX・メールでの相談受付に加え、Zoomを利用した面談も行えることとした。

新型コロナ感染学生等に対する学内宿泊施設の利用許可【令和2年度～】

学生寮入居者等が新型コロナに感染し、隔離療養先(ホテル等)が確保できない場合に、大学が保有する宿泊施設の無償使用を認めることとした。

香川大学校友会による支援【令和2年度～】

大学の同窓会組織である校友会から、学生等への配布用マスクや主要な建物等の入口付近に設置する体温測定カメラシステム等の提供を受け、感染拡大防止の一助とした。

学生応援弁当をワンコイン(100円)で販売【令和3年度】

経済的に困窮している学生支援として、月に2回、学生応援弁当として、ワンコイン(100円)で昼の弁当を提供した。この支援は、独立行政法人日本学生支援機構が実施する「新型コロナウイルス感染症対策助成事業(「食」「住」に対する支援)を活用するとともに、香川大学校友会の支援、香川大学生生活協同組合の協力の下で実施したもの。

1. 実施期間

令和3年6月・7月・10月・11月・12月(月2回)

2. 販売場所

幸町キャンパス、三木町医学部キャンパス、林町(創造工学部)キャンパス、三木町農学部キャンパスの各生協売店、キッチンカー

3. 販売数

1日約 400~600個

4. 支援・協力

独立行政法人日本学生支援機構、香川大学校友会、香川大学生生活協同組合

各サークルへ手指消毒スプレーを配布【令和3年度】

新型コロナ感染対策として、手指消毒スプレーを各サークルに1個(人数の多いサークルには2~3個)配布した。

広域集団接種センターの設置に伴い活動制限を受けたサークルへの学外施設利用費等の補助【令和3年度】

香川県が設置する広域集団接種センターが体育館やグラウンド等の本学施設を会場としたことに伴い、活動場所の制限を受けたサークルに対し、学外施設利用費及び移動費の補助を大学予算で行った。

職域接種の補助要員として学生アルバイトを起用【令和3年度~】

大学が実施する職域接種の補助要員(受付、案内等担当)として学生アルバイトを起用し、コロナ禍でアルバイトが減少している学生への経済的支援の一環とした。

1. 令和3年度実施期間: 令和3年7月19日~8月1日 及び 令和3年8月16日~29日

2. 令和4年度実施期間: 令和4年5月9日~18日

学生寮における抗原検査簡易キットの配付【令和3年度】

学生寮でのクラスター発生を未然に防ぐとともに安心して寮生活を送ることができるよう、抗原検査簡易キットを寮生に配付し、帰省等で県外移動のあった希望者を対象として、保健管理センターによる診断を実施した。

1年生応援うどん・学生応援カレーの実施【令和4年度】

経済的に困窮している学生支援として、1年生を応援する企画としてうどんの提供、また、全学生対象の応援企画としてカレーを提供している。この支援は、独立行政法人日本学生支援機構が実施する「新型コロナウイルス感染症対策助成事業(食に対する支援)」を活用し、香川大学校友会の支援、香川大学生生活協同組合の協力の下で実施するもの。

●1年生応援うどん~香川へようこそ~

1. 実施日 : 令和4年6月14日(火)・16日(木)

2. 実施場所: 幸町キャンパス

3. 提供数 : 1日300食

●(全学生対象)学生応援カレー

1. 実施日 : 令和4年6月20日(月)・28日(火)、7月6日(水)・14日(木)・22日(金)

2. 実施場所: 幸町キャンパス、三木町医学部キャンパス、林町(創造工学部)キャンパス、三木町農学部キャンパスの各生協食堂

3. 提供数 : 1日約700食予定

4. 支援・協力: 独立行政法人日本学生支援機構、香川大学校友会、香川大学生生活協同組合